

2025年10月10日

格付投資情報センター（R&I）は以下の格付を公表しました。

京都薬科大学（証券コード：－）

【維持】

発行体格付： AA－ [安定的]

【格付理由】

「愛学躬行」を建学の精神に掲げ、学問を愛するとともに自ら究めて実践することを重視する高等教育機関。私立薬科大学として2番目に古い、140年を超える歴史を持つ。企業、病院、薬局といった医療界の各領域でリーダーとなる人材を輩出しており、安定した国家試験合格率とともに多様な進路実績で評価を得ている。

私立大学薬学部の2025年度一般選抜の総志願者数は前年度比3%減り、3年連続の減少だった。同年度の18歳人口は僅かに増加しただけに、薬学部人気の低迷が浮き彫りになった。そうした中で京都薬科大学の一般選抜志願者数は前年度比19%増加し、推薦選抜を合わせた総志願者数は同15%増えた。2教科型の入試改革実施や受験料の複数方式割引の導入などが功を奏した。実志願者数も前年を約3%上回った。志願者数の隔年現象（翌年入試の反動減）が見込まれる2026年度においても、一定の成果が期待できそうだ。

薬剤師国家試験の合格率は6年連続で全国平均より15%以上高く、修業年限で卒業して国家試験に合格する学生の割合（ストレート合格率）は直近で全国平均を約20%上回り、私立大学3位に上昇した。進路先は医療関連業界や大学院などの多様な領域に及ぶ。私大薬学部トップクラスの就職率を保ち、高い教育力と良好な進路決定状況を維持している。

2022年度から始まった第4期中期計画では、「選ばれ続ける大学」として伝統と進化を融合した「京薬ブランド」の発展を目指している。創立140周年を迎えた2024年度はほぼ順調に進捗し、最終年度の2026年度に向けて残された課題に取り組んでいる。薬学教育では新カリキュラムを導入し、研究力の強化に注力している。教育効果、研究成果の測定には長期間を要することから、時間をかけて見守っていく。

収支状況・財務構成は総じて安定的かつ良好な水準で推移している。2024年度の事業活動収支差額比率は特別支出を2.5億円計上したことで格付に見合わなくなったが、2025年度以降は改善が見込まれる。一方、内部留保資産比率は格付水準を十分満たしている。老朽化した校舎の建て替えと改修を予定している。設備投資額は約51億円となる見込みで、自己資金で対応可能とみられる。

【格付対象】

発行者：京都薬科大学

【維持】

名称	格付	格付の方向性
発行体格付	AA－	安定的

■お問合せ先：マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先：経営企画部(広報担当) TEL. 03-6273-7273

格付投資情報センター 〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っており、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。

©Rating and Investment Information, Inc.

信用格付に関わる事項

格付関係者	京都薬科大学
主任格付アナリスト	喜多 総治郎
信用格付を付与した日	2025年10月10日
主要な格付方法	事業法人等の信用格付の基本的な考え方 [2024/06/24]、学校法人 [2024/05/22]
情報提供者	格付関係者

利用した主要な情報	決算書類、開示情報、格付関係者から入手した情報等
品質確保のための措置	公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保されている決算書類であること。一般に開示された、またはそれに準じた信頼性が確保されている情報であること。格付アナリストが妥当性を判断した情報であること。
格付方法の概要	次のウェブサイト上に上記格付方法及び考慮した他の格付方法をともに掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_method.html
評価の前提	次のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_grant.html
格付符号と定義	次のウェブサイトに掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/definition.html

信用格付の前提、意義及び限界

R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。

R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を取り下げることがあります。

利息・配当の繰り延べ、元本の返済猶予、債務免除等の条項がある債務等の格付は、その蓋然性が高まったとR&Iが判断した場合、発行体格付又は保険金支払能力とのノッチ差を拡大することがあります。

一般に投資に当たって信用格付に過度に依存することが金融システムの混乱を引き起こす要因となり得ることが知られています。

信用格付の付与について 代表して責任を有する者	後藤 潤
信用格付業者 登録番号	株式会社格付投資情報センター 金融庁長官(格付)第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画部(広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社格付投資情報センター 〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っており、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧下さい。

©Rating and Investment Information, Inc.